

# 沖縄振興一括交付金の 事後評価について

平成26年9月12日



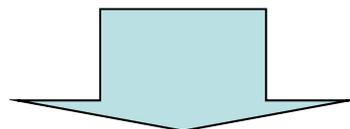
沖 縄 県



# 平成25年度沖縄振興一括交付金事業について

## ○基本的な考え方

沖縄振興一括交付金の活用にあたっては、沖縄21世紀ビジョンで目指す5つの将来像の実現に向けた諸施策の展開を基本に、離島振興、失業率の改善などの課題解決に向けた取り組みや、地理性、自然環境など本県の特殊事情を踏まえた取り組みを推進することを基本的な考え方とした。



## ○取り組み結果（総論）

離島の定住条件の整備、産業や観光の振興など、本県の振興に資する取り組みに加え、これまでの沖縄振興予算では対応が難しかった、子育て支援や離島における介護サービスの充実といった福祉分野や、学力向上に向けた取り組みなどの教育分野にも交付金を活用、各施策の推進に寄与。



# 平成25年度沖縄振興一括交付金事業の事後評価

## ○基本的な考え方

沖縄振興特別推進交付金は、沖縄の振興に資する施策を地域の実情に即して、効率的に展開するための自由度の高い交付金。

このため、事業が効果的・効率的なものであったか等を検証し、事業の選択と集中を図るとともに、必要に応じて見直し・改善を行うことで、より効果的な交付金の活用に繋げる観点から事後評価を実施。

## ○事後評価の方法

沖縄振興特別推進交付金事業計画に掲げた事業毎に設定した成果目標値に対する実績値の割合を「達成率」に換算した上で、「達成率」に応じて各事業を評価。

さらに、各事業単位で「検証シート」を作成し、PDCAサイクルによる取り組みの見直し改善や、さらなる効率化に向けた検証を実施。



## 事後評価の流れ

1. 成果目標値に対する実績値の割合 = 「達成率」を算出

2. 「達成率」に応じて各事業を評価

評価	評価の基準
達成	達成率が <u>100%以上</u>
概ね達成	達成率が <u>70%以上 100%未満</u>
一部達成	達成率が <u>70%未満で</u> <u>一部の目標値を達成している</u> 場合
未達成	達成率が <u>70%未満で</u> <u>いずれの目標値も達成していない</u> 場合



## 事後評価の結果（県事業分）

約8割の事業について、目標を「達成」または「概ね達成」

（ ）書きはH24年度実績

対象 事業数	評 価			繰越
	達成・ 概ね達成	一部 達成	未達成	
241 (212)	185 (161) うち達成 149 概ね達成 36	9 (5)	20 (16)	27 (30)
	77% (76%) うち達成 62% 概ね達成 15%	3% (2%)	8% (8%)	11% (14%)

※H24年度交付金事業の最終評価について

繰越30事業を含めた最終評価における「達成・概ね達成」の割合は90%となった。

$$90\% = ((161 + 30) / 212)$$



## 事後評価の結果（市町村事業分）

約8割の事業について、目標を「達成」または「概ね達成」

（ ）書きはH24年度実績

対象 事業数	評 価			繰越
	達成・ 概ね達成	一部 達成	未達成	
1, 211 (1, 264)	925 (860) うち達成 743 概ね達成 182	54 (2)	90 (38)	142 (364)
	76% (68%) うち達成 61% 概ね達成 15%	5% (0.2%)	7% (3%)	12% (29%)

※H24年度交付金事業の最終評価について（一部継続中の事業あり）

繰越364事業を含めた最終評価における「達成・概ね達成」の割合は93%となった。

$$93\% = (860 + 323) / 1,264$$



# 平成25年度事後評価 主な「達成・未達成」事業（県事業分）

## 主な達成事業

### ① 沖縄離島住民等交通コスト負担軽減事業

事業概要：離島の定住条件整備として航空賃等を低減

成果目標：コスト低減路線における事業対象利用者数

（航空路）294千人（目標）→ 301千人（実績）

（航路）459千人（目標）→ 501千人（実績）

### ② 国内需要安定化事業

事業概要：国内観光客の安定的かつ継続的な確保を図る

成果目標：タイアップ旅行商品による県外からの誘客数

100千人（目標）→ 145千人（実績）

### ③ 沖縄国際航空物流ハブ活用推進事業

事業概要：国際航空物流ハブを活用した県産品販路拡大等

成果目標：県産品の航空貨物取扱量の増加

50トン（目標）→ 55トン（実績）

国際線定期便週間就航便数の増加

11便（目標）→ 32便（実績）

### ④ 農林水産物流通条件不利性解消事業

事業概要：本土向け出荷農林水産物の輸送費補助

成果目標：出荷団体の県外出荷量

41,600トン（目標）→ 50,300トン（実績）

### ※ 全国学力テストで平均正答率が改善

小学校算数A（知識）で全国6位

出典：国立教育政策研究所HP公表結果

## 主な未達成事業と要因

### ① 関係団体との調整に時間を要したことによる事業着手の遅れ

#### ○ 観光施設等の総合的エコ化促進事業

事業概要：観光関連事業者への太陽光発電設備等導入補助

成果目標：事業実施による二酸化炭素排出削減量

2,150トン（目標）→ 552トン（実績）

#### ○ 放課後児童クラブ支援事業

事業概要：クラブの公的施設活用を促進し、環境改善等を図る

成果目標：放課後児童クラブ公的施設活用施設数の増加

10施設（目標）→ 3施設（実績）

### ② 周知不足等による事業の認知度不足

#### ○ 被虐待児等地域療育支援体制構築モデル事業

事業概要：被虐待児等要保護児童やその家庭等への支援体制を構築

成果目標：機能強化した支援拠点における特別なケア支援児童数

25人（目標）→ 10人（実績）

### ③ 事業スキームや要件のミスマッチ

#### ○ ひとり親家庭技能習得支援事業

事業概要：ひとり親家庭の就労支援等のための技能習得を支援

成果目標：技能習得により、生活基盤の安定に繋がったひとり親

家庭の親数 15人（目標）→ 10人（実績）



# 平成25年度事後評価 主な「達成・未達成」事業（市町村事業分）

## 主な達成事業

### ① 村立診療所人工透析施設整備事業(伊江村)

事業概要：村内で血液浄化医療を提供できる医療施設を整備  
成果目標：人工透析施設の整備完了  
平成26年4月 施設開所（実績）

### ② 那覇市内観光周遊バス実証実験事業(那覇市)

事業概要：市内滞在型観光の定着のため、観光周遊バスを運行  
成果目標：観光周遊バス一日乗車数  
300人（目標）→ 316人（実績）

### ③ もとぶ自産自消推進モデル構築事業(本部町)

事業概要：島やさい等の集出荷体制を構築し地元での消費を促進  
成果目標：出品登録者数  
40人（目標）→ 122人（実績）  
成果目標：町内取引先数  
20業者（目標）→ 59業者（実績）

### ④ 宮古島こども劇団設立事業(宮古島市)

事業概要：児童生徒の人材育成のため、こども劇団を設立  
成果目標：オリジナル創作劇の発表会の入場者数  
800人（目標）→ 988人（実績）

### ⑤ 英語力強化事業(嘉手納町)

事業概要：英語力の向上のため、英語指導員を配置  
成果目標：英語検定3級以上の合格者数  
50人（目標）→ 52人（実績）

## 主な未達成事業と要因

### ① 事業開始の準備等に時間を要したことによる事業着手の遅れ

#### ○ 伝統芸能・文化の継承発展補助事業(那覇市)

事業概要：伝統文化の継承発展に向け、伝統芸能文化団体を支援  
成果目標：伝統芸能文化の保存継承活動団体支援数  
10団体（目標）→ 5団体（実績）

### ② 周知不足等による事業の認知度不足

#### ○ 子育て支援環境整備事業(竹富町)

事業概要：子育て環境整備のため、人材育成などの活動を支援  
成果目標：講座修了者数  
18人（目標）→ 6人（実績）

#### ○ 県内外観光客誘客促進事業(恩納村)

事業概要：観光振興のため、舞台公演等を実施  
成果目標：公演入場者数  
1,200人（目標）→ 788人（実績）

### ③ 外部要因による影響

#### ○ ほっと・ハート子育て応援事業(与那原町)

事業概要：待機児童解消のため、認可保育所へ支援を実施  
成果目標：与那原町における0歳待機児童数  
4人（目標）→ 28人（実績）

## 最近の沖縄経済の概況

- 1. 有効求人倍率：0.71倍（平成26年7月）過去最高（初の0.7倍台）**
  - 平成25年平均：0.53倍 ⇒ 過去最高（平成元年）と同水準
- 2. 新規求人倍率：1.20倍（平成26年7月）過去最高（平成26年6月）と同水準**
  - 新規求人数：8,162人 ⇒ 前年同月比18.0%増
- 3. 完全失業率：6.0%（平成26年7月）**
  - 完全失業者数は41千人。前年同月に比べ1千人(2.4%)の減少。2か月ぶりの減少
  - 平成25年平均：5.7% ⇒ 18年ぶりの5%台
  - 平成25年10月以降、4%台が5ヶ月
- 4. 入域観光客数：55万7,300人（平成26年6月）21ヶ月連続で前年同月増**  
**6月の過去最高を更新、（外国客は2ヶ月連続で9万人を突破）**
  - 平成25年計：658万300人 ⇒ 過去最高
  - うち外国客：62万7,200人 ⇒ 過去最高
- 6. 企業の景況感：平成26年4月～6月の県内企業景況感「+25」**  
**（典拠：日本銀行那覇支店「県内企業短期経済観測調査」） 2期連続の「+20」超は22年ぶり**